

平和資料室の開設について

本市は、先の太平洋戦争において6度にわたる空襲により多大な被害を受け、多くの尊い命が失われました。戦後75年となる節目の年に、戦争の悲惨さを次世代に伝えるとともに、平和の大切さを広く啓発していくために、下記のとおり平和資料室を開設いたします。

1 開設場所

市立文化博物館2階（現「国際交流室」） 約28平方メートル

2 展示内容

戦争被害の様子が見える写真や年表などのパネル、当時の暮らしの様子が見える服や物品等、映像資料の上映とあわせて平和を考えるための資料を展示します。

3 オープニング

令和2年7月7日（火）を開設予定日とし、テープカットなどのセレモニーを行うとともに、館内通路を利用し太平洋戦全国空爆犠牲者慰霊協会所蔵のパネルなどの展示を行います。

4 関連事業

令和2年7月11日（土）に明石市民会館において平和祈念式典を行うとともに、明石公園において市内の小学生などを対象に公園内の明石空襲の碑などを巡り、戦争被害について学ぶ「平和のフィールドワーク」を実施します。

5 広報

2020年7月1日号の「広報あかし」に掲載を予定しています。

6 その他

現在、国際交流室にある展示物については、一部を公益財団法人明石文化国際創生財団のあるウィズあかし内に移転し展示する予定です。